

京都歴史遺産のなかの都人たち

# 永観堂禅林寺に

# 想いを寄せて

令和7年1月29日(水)

対談 午後2時30分〜

## 「心和む永観堂」

久我儼昭 総本山永観堂禅林寺 法主

森田瑞穂 一般社団法人 Team D.I. 代表理事

対談会場 永観堂会館

特別拝観時間 午後3時40分〜  
特別拝観料 1,000円

- 【主催】 京都仏教会
- 【後援】 明日の京都文化遺産プラットフォーム
- 【協力】 永観堂禅林寺
- 【特別協賛】 東海旅客鉄道株式会社

お問い合わせお申し込みは

### 京都仏教会

電話075(223)6975  
FAX075(223)6976

上記催しの詳細は主催者にお問い合わせください。

### JR 東海からのお知らせ

「京都歴史遺産のなかの都人たち」へは便利で快適な東海道新幹線をご利用ください

京都観光情報をご案内中

そうだ 京都行こう

<https://souda-kyoto.jp/>

# 永観堂 禅林寺に想いを寄せて

令和7年1月29日 ③

## ■対談 「心和む永観堂」

久我 儼昭 総本山永観堂禅林寺 法主  
森田 瑞穂 一般社団法人 Team D. I. 代表理事

## ■対談会場 永観堂会館

午後 2 時10分～ 受付開始  
午後 2 時30分～ 対 談  
午後 3 時40分 特別拝観

### 永観堂 禅林寺の歴史

永観律師をさかのぼること、二百年あまり。禅林寺は真言密教の寺として始まりました。八六三年、弘法大師の高弟・真紹僧都が清和天皇から寺院建立の許可をもらい、禅林寺という名を賜ったのです。

禅林寺が大きく発展したのは、永観律師の時代です。律師は、境内に施療院を建てるなど、恵まれない人々のために奔走。永観律師を慕う人々によって、禅林寺はいつしか、永観堂と呼ばれるようになりました。

鎌倉時代に住職となった静遍僧都は、高名な真言宗の僧侶でした。お念佛をとこなで救われるという教えに反発をおぼえ、自分のほうが正しいと証明しようと、法然上人の著書を開きました。ところが、いくら読んで「間違っているのは自分では」と思わせられることばかりでした。ついに、静遍はお念佛の教えに深く帰依します。そして法然上人のまな弟子・証空上人を次の住職として招きました。

証空上人は、すべてを阿弥陀佛にまかせきってとなえるお念佛の大切さを説き、「白木の念佛」と名づけて、人々に勧めました。それは、阿弥陀さまが私たちのような者でも一人残らず救ってくださることへの喜びの念佛といっていでしょう。のちに、禅林寺は、法然上人を宗祖に証空上人を派祖にいただく、浄土宗西山禅林寺派の総本山となりました。

永観堂 禅林寺は、はるか平安の昔から、称名念佛の根本道場として、阿弥陀さまの慈悲のこころを護り伝えています。

### 永観堂禅林寺へのアクセス



### お申込み方法

拝観料：特別拝観される方は1,000円  
定員：100名程度（応募多数の場合は抽選となります。）  
申込締切：令和7年1月7日（火） 必着

下記の用紙へご記入の上、FAX でお申込みください。  
当選者の発表は参加票の発送をもってかえさせていただきます。  
（落選された方へのご連絡はしておりませんので、ご了承ください）  
複数名でお申し込みの方は、代表者の方への参加票発送となります。  
参加票は1月14日発送予定です。

FAX 申込用紙

京都歴史遺産のなかの都人たち

令和7年1月7日（火）必着

FAX 075 (223) 6976

フリガナ	
代表者名	参加人数 名
ご住所 〒	参加者氏名（代表者以外） ※参加票は代表者の方にお送りします。
TEL/ 携帯	フリガナ 氏名
	フリガナ 氏名

※応募時にご記入頂いた個人情報、本企画に関する連絡の目的のみ使用いたします。

お問い合わせ、お申し込み 京都仏教会 電話 075 (223) 6975 FAX 075 (223) 6976